

イエスの証しの啓示と経験(3)

聖書：啓19:7-9, 14-19. 20:4-6. 21:3, 9-11, 18-22

VI. イエスの証しは、キリストの花嫁です。すなわち、千年王国の間に、キリストの共同の王たちとなる勝利者です——啓19:7-9. 20:4-6：

- A. 主の回復はキリストの花嫁を整えるためです——19:7-9. 21:2。
- B. 最終的に、わたしたちはキリストに同形化されて、素晴らしいシュラムの女となります。このシュラムの女は、ソロモンの複製であり、キリストの配偶者、花嫁としての新エルサレムの最大で究極的な型です——雅6:13. 啓21:2, 9-10. 22:17前半。
- C. シュラムの女は、神の目に、二つの陣営の踊り、あるいは、二つの軍隊(ヘブル語は、mahanaim、マハナイム)にたとえられています。ヤコブは、神の御使いたち、すなわち、神の二つの軍隊を見た後、自分のいたその場所をマハナイムと名付け、彼の妻たち、子供たち、所有物を「二つの軍隊」に分けました——雅6:13. 創32:1-10：
 - 1. 二つの軍隊の霊的な意義は、わたしたちを愛してくださった方を通して、キリストのからだの原則にしたがって、わたしたちは勝ち得て余りがある、すなわち「超越した勝利を得る」という強い証しです——ローマ8:37. ローマ12:5. 申32:30. 伝4:9-12。
 - 2. 神は、自分自身の中で強い人を求めているわけではありません。彼が求めているのは、弱々しい人、より弱い人、女や子供たちです。勝利者となるのにふさわしいと数えられる人たちは、主に頼る、より弱い人たちです——Ⅰコリント1:26-28. Ⅱコリント12:9-10. 13:3-5. 雅8:6。
 - 3. 神が必要とするのは、彼と一になる人、彼に服従し(編まれた髪によって表徴される——1:11)、また柔順な意志をもって彼に従う(宝石の首飾りのある首によって表徴される——10節)人です。
 - 4. わたしたちは、神聖な啓示の最高峰にどのようにして到達しようかと考えるとき、自分自身に信頼すべきではなく、愛、力、あわれみである主に頼り、わたしたちを、あわれみの器、尊い器、栄光の器としていただくべきです——ローマ9:16, 21-23。

VII. イエスの証しは、花嫁の軍隊、すなわち、勝利者です。彼らは、神の具体化であるキリストと共に戦って、サタンの具体化である反キリストと彼の軍隊を打ち破ります——啓19:14-19. 17:14：

- A. エペソ第5章と第6章でわたしたちは、召会が花嫁と戦士であることを見ます。啓示録第19章にも、召会のこれら二つの面があります——エペソ5:25-27. 6:

10-20 :

1. キリストは、地上に下ってきて、反キリストと、人の統治の総合計とを対処する前に、婚姻を持ち、長年にわたって神の敵に対して戦ってきた勝利者を、彼ご自身に結合させ、一つの実体とならせます——啓19:7-9. 参照、ダニエル7:25. 6:10. エペソ6:12。
2. 婚姻の後、彼は、彼の新しく結婚した花嫁と共にやって来て、反キリストを滅ぼします。この反キリストは、彼の軍隊と共に、直接、神に対して戦います——啓19:11, 14 :
 - a. 主イエス、すなわち、神の言は、ご自身の口の息によって、反キリスト、すなわち、不法の者を殺します——13-15節. IIテサロニケ2:2-8。
 - b. キリストの口からは、鋭い剣が出ており、彼はそれをもって諸国民を打ちます——啓19:15. 参照、1:16. 2:12, 16。

B. エペソ第5章では、言葉は養いのためであり、花嫁を美しくならせ、神を表現します。エペソ第6章では、言葉は殺すためであり、それによって団体の戦士である召会は、霊の戦いに従事することができます。そして、神に支配させ、こうして神の当初の意図を成就します——5:26-27. 6:17-18. 創1:26 :

1. 命を与える霊であるキリストが、言葉の中の水の洗いによってわたしたちを聖化し清めることによって、わたしたちはキリストをもって美しくされ、彼の聖い、美しい、神を表現する花嫁、すなわち、傷や欠け目のない花嫁になります——エペソ5:26-27。
2. わたしたちがキリストの言葉を祈り読みすることを通して、キリストがその霊の剣としてのご自身をわたしたちに供給することによって、実際的にわたしたちはからだの実際の中に立ち、三一の神の全武具と、その霊・言葉の殺す力とを適用して、わたしたちの内側の敵の要素を対処することができます——6:10-11, 17-18。

VIII. 最終的に、イエスの証しは、新エルサレムです。それは、幕屋と宮の究極的完成です。すなわち、神と人から成る、神性と人性の永遠の合併、永遠の建造です——啓21:9, 3, 22 :

- A. わたしたちは、主をわたしたちの住まいとし、わたしたちを主の住まいとならせることによって、神性と人性の合併としての新エルサレムを生かし出し、働かし出すことができます——ヨハネ15:4-5 :
1. わたしたちが主イエスを愛するとき、彼はご自身をわたしたちに現します。そして、御父は彼と共にやって来て、わたしたちと住まいを造り、わたしたちの享受となります。この住まいは、相互の住まいであり、その中で三一の神はわたしたちの中に住み、わたしたちは彼の中に住みます——14:23 :
 - a. 主に対するわたしたちの初めの愛を回復することは、わたしたちの生活の中で彼をすべてとならせ、すべての事において彼に、首位、第一位を与え

ることです。愛以外に、わたしたちを主との正常な関係に保つことのできるものはありません——啓2:4. エペソ6:24。

b. わたしたちは主をわたしたちの唯一の夫として愛すれば愛するほど、さらに主の臨在を持ちます。そして、わたしたちは主の臨在の中にいればいるほど、わたしたちに対する彼であるすべてをさらに享受します。主の回復は、主イエスを愛することの回復です——イザヤ54:5. 雅1:1-4. I コリント2:9-10。

c. もしわたしたちが主に対する初めの愛から離れるなら、キリストに対する享受を失い、イエスの証しを失います。主を愛すること、主を享受すること、主の証しとなること、この三つは並行します——啓2:4, 7。

2. わたしたちがキリストの中に住み、彼がわたしたちの中に住むのは、わたしたちの外側にある聖書の中の恒常的な言葉と、わたしたちの内側にあるその霊である即時的な言葉とに、接触することによります。わたしたちが主の中に住み、彼の言葉をわたしたちの中に住ませるとき、わたしたちは実際的に彼と一です——ヨハネ5:39-40. 6:63. II コリント3:6. 啓2:7. ヨハネ8:31. 15:7。

B. 勝利を得た信者たちは、神の建造である新エルサレムの構成要素であって、碧玉や他の宝石によって表徴されています——啓21:9-11, 18-21. I コリント3:12前半:

1. 碧玉は、神の現れを表徴しており、新エルサレムの光としての神の栄光をもって輝き、神を表現します——啓4:3. 21:11, 18-19前半。
2. 他の宝石は、キリストの麗しさのさまざまな面における豊富を表徴しており、それは神の永遠の住まいの土台となります——19後半-21節。
3. 裁く霊、焼き尽くす霊、流れ出る霊、すなわち、主なる霊によって、わたしたちは造り変えられていきますが、それは、苦難、消耗させる圧迫、十字架の殺す働きを通して獲得される、復活の神としてのキリストの豊富の経験によってです——イザヤ4:4. 11:2. ヨハネ4:14後半. II コリント1:8-9。
4. 造り変えの過程の中で、わたしたちは自分の弱さを誇り、またキリスト・イエスの中で誇ります。それは、恵みとしてのキリストの力が、わたしたちの上に幕屋を張るためです——12節. 11:30-33. 12:7-10. ローマ5:3. I コリント1:29-31. ペリピ3:3。
5. 生ける石であるキリストの神聖な命の中で成長することによって、わたしたちは宝石へと造り変えられていきます。造り変えの過程を通して、三一の神はわたしたちの中へと造り込まれつつあり、またわたしたちと共に構成されつつあり、彼の恵みの栄光の賛美となります。この恵みは、愛する者の中で、彼がわたしたちを恵まれたものであり、わたしたちを新エルサレムとさせます。それは、イエスの究極的な証しとなり、また全宇宙に向かって宣べ伝

えられる良い知らせとなります—— I ペテロ 2:4. 啓 21:18-21. エペソ 1:3-6.
参照、ルカ 4:18-19。

©2008 *Living Stream Ministry*